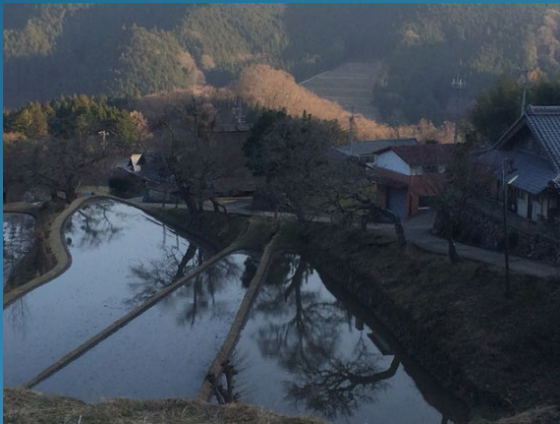


22世紀 奈佐の浜プロジェクト

離島から河川流域を巻き込む取組みへ

～ 100年後の漂着ゴミゼロをめざして ～



それは、答志島漁師さんたちの SOSから始まった



鳥羽市 答志島 奈佐の浜海岸

様々な川から奈佐の浜にゴミが流れ着く



- 年間1万トンを超える流下ゴミが伊勢湾へ
- その内1/2が三重県鳥羽市へ
- 大半が答志島・奈佐の浜へ

岐阜から奈佐の浜に
流されてきた看板！



プロジェクト発足(2012)経緯

- 2011. 12月 鳥羽市答志島からの SOS (海づくり会議みえ)
- 2012. 1月 3県1市 知事会議での三重県知事アピール
- 2012. 1月～ 3月 愛知、岐阜などで海岸清掃(市民)提案
「ゴミと水を考えるつどい」(1/29 名古屋市)
「森・川・海ひだみの流域シンポジウム」(2/26 岐阜県)
「伊勢湾流域再生フォーラム」(3/3 名古屋市)
- 2012. 4.1 22世紀 奈佐の浜プロジェクト 発足
- 2012. 6.9 第1回 奈佐の浜 海岸清掃 スタート(300人)
- 2012. 9.8 秋の奈佐の浜 海岸清掃(500人) ～現在に至る

プロジェクト活動(2012～2019)

- 2012. (春、秋で)奈佐の浜、安楽島で 海岸清掃(800人)参加
- 2013. (春)岐阜 郡上市・長良川(150人)、(秋) 奈佐の浜(300人)
2013年より 春の「流域エクスカーショ」開始 ～ 3県リレーで
- 2014. (春)愛知 渥美半島・西の浜(300人)、
(秋) 奈佐の浜(300人) 2014年(秋)より「学生交流会」スタート
- 2015. (春)三重 美杉 植樹(250人)、(秋) 奈佐の浜(300人)
- 2016. 5.27～28 市民の伊勢・志摩サミット「提言」
- 2016. (春)岐阜 揖斐川・徳山ダム(150人)、
(秋)「全国海ごみサミット2016」 奈佐の浜(海外含 360人)
- ～2019. 8年目 16回で約4,000人が参加

奈佐の浜プロジェクト 2019.春 岐阜・長良川



奈佐の浜海岸清掃 2019.秋



奈佐の浜プロジェクトのポリシー

- ごみを拾うことを「目的」にしない
- 伊勢湾流域全体を「活動場所」とする
～ 年2回開催 春の流域学習会、秋の奈佐の浜
- 訪れる地域と向合い、きちんと交流する
- 参加者を固定せず、広げていく、外へと繋がっていく
- 世代継承、人材育成の場とする ～「学生交流会」

伊勢湾流域圏を知る

2015 三重・美杉村



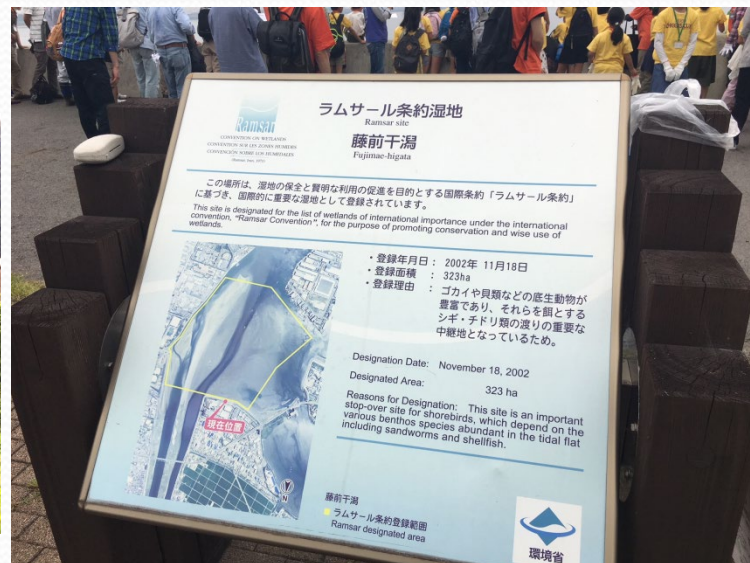
2016 岐阜・徳山ダム



2017 名古屋市・藤前干潟



伊勢湾流域圏を知る



奈佐の浜と繋がる、広がる

全国海ごみサミット2016 開催 「鳥羽アピール」



奈佐の浜と繋がる、広がる



世界も



世代も

プロジェクトの成果とは？

ごみを拾い続けるだけでは、何も解決しない

- 流域が繋がっていることの可視化、情報共有、発信
- 新たな繋がりを構築 広域、行政、研究者、学生など
～ 広がりと「新しい公共」の可能性
- 地域の気づき ごみと恵み、営みの重要性、
単なる被害者意識からの脱却

情報の共有 2017.10.24 台風21号通過後・・・

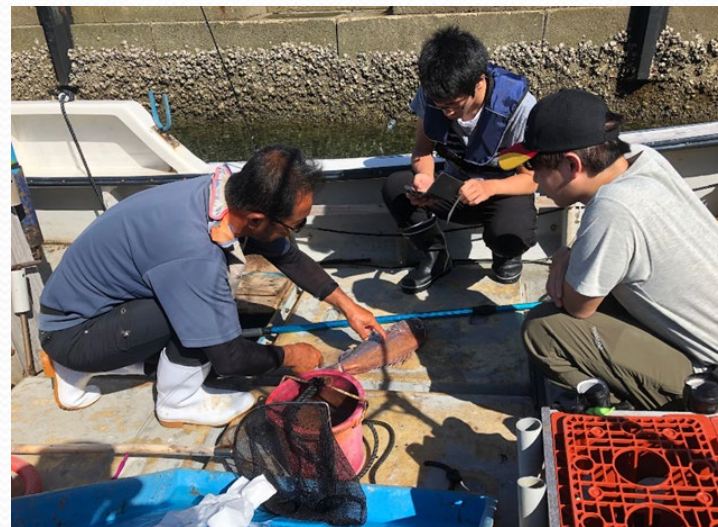


奈佐の浜の現場にて





学生たちによる主体的活動の始まり



奈佐の浜での、マイクロプラスチックの数 ～ 四日市大学の学生達の調査 ～

なんと、**60,994個**なんです！！！！

30cm×30cm高さ5cmの範囲で。



水稻に利用される肥料カプセル

これを魚が食べて生物濃縮により
多くの生物に悪影響を及ぼす。

つまり、豊かな海が損なわれてしまう！

これからの展望

ごみを拾い続けるだけでは、何も解決しない

- 発生源対策へ 社会、生き方、暮らし方を変える
～ 行政、企業の参加・さらなる連携が不可欠
- 人材(担い手)育成の「奈佐の浜モデル」を構築
～ 「学生会議」の継承(シードバンク)と広がり
- 流域圏内のモニタリングを進める(流域圏調査)

”キレイな海”だけじゃダメ！！



★”豊かな海”が戻ってきて欲しい！！

若者・学生達が全国に発信し始めた

いい川WS 2018 北海道で準GP 2019近畿・琵琶湖大会でも



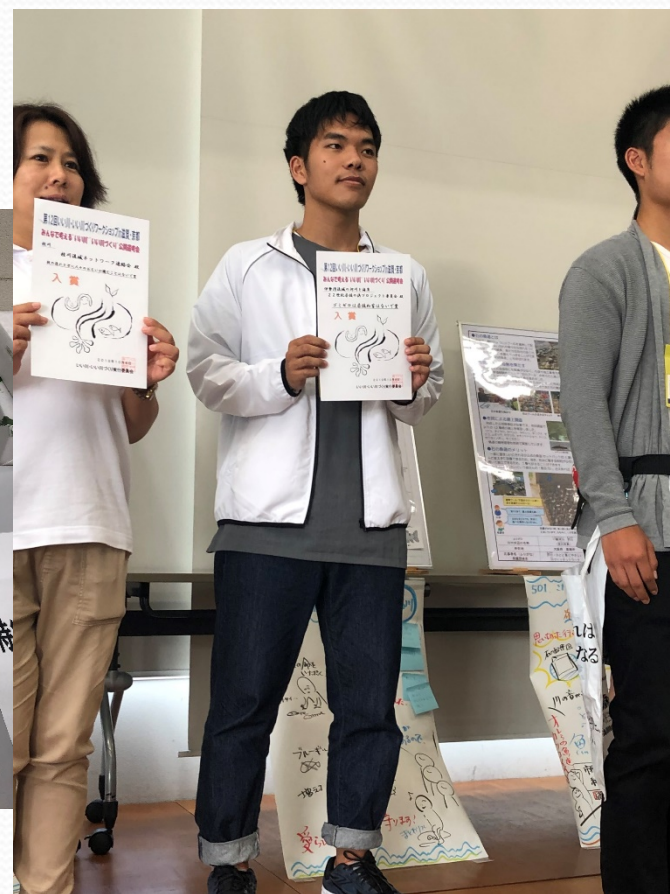
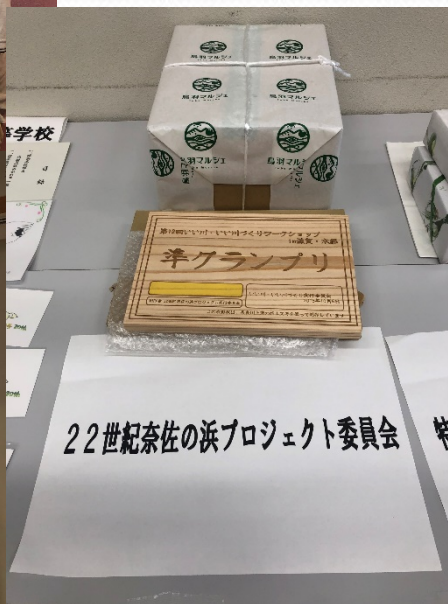
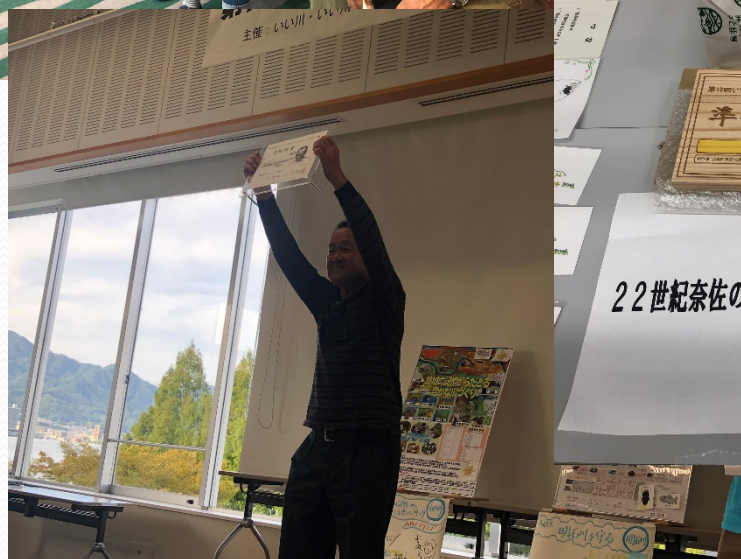
漁師さんと学生達の交流も

世代を繋いで、豊かな伊勢湾をめざそうや



いい川・いい川づくりワークショップ

2018北海道十勝 2019近畿・琵琶湖 ～ 2020 中部大会へ



全国のみんな、中部へ行きたいか！



現地実行委員会始動！



2020.8月 長良川にて開催決定